

5
発言No.

受付No. 13

令和3年6月10日

9時52分 受付

一般質問発言通告書

議席番号 13 番

氏名 布施 賢司

答弁を求める者

市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長

(○をつける)

農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

1 地域協議会との意見交換会について

これまで、各自治区へ出かけての議会報告会や井戸端会等で貴重なご意見を拝聴し、市政に反映しようという試みを議会としてやってきましたが、この1, 2年コロナ禍で皆さんにお集まりいただくことが厳しい中での取り組みとして広報広聴委員会の提案で、各地域で地域課題に最前線で取り組んでいる地域協議会の皆様と意見交換を先日実施してきました。私は三隅地域協議会の意見交換会に出席し、私自身地域課題の理解や、議会としての取組を委員の方達にいくらか理解していただいたように思います。

① 議会との意見交換会が終了した地域協議会（金城、三隅、浜田）には本庁や支所の担当課も出席しておられましたが、地域協議会から出た意見や諸課題に対して、どう思われたのか所見を伺います。

② 浜田市協働のまちづくり推進条例、第五章・第10条に地域の課題や問題を取り上げ、より良いまちづくりを推進するため、市長の付属機関として地域ごとに地域協議会を置くことにしている。これまで以上に住民が主体となって、暮らしやすい地域社会を実現できるようにするには、自治区制度があった時を踏襲するのではなく、広いエリアで暮らしの条件が違う浜田地域には、最低4以上の複数地域協議会が必要だと思うが所見を伺います。

2 浜田市協働のまちづくり推進条例の施行後について

① 協働のまちづくり推進条例が4月から施行されたが、今までの公民館とまちづくりセンターは何処がどう違うのか？コーディネーターという職ができたがどのような形で勤務され、実際コーディネーターは何をして勤務されているのかよく分からないと、市民の声を聞きます。新年度になって2ヶ月以上経っても私たちの町内には未だアクションがない。相談しなければ話を聞いてもらえないのか、自治区制度に替わる「まちづくり元年」としてはスピード感がないように思えるが、どうまちづくりを一緒になってやるのか伺います。

② 市は協働のまちづくりを推進するため、市の職員は協働のまちづくりを理解し、自らも地域社会の一員として、積極的にまちづくりに参画するよう努めるとしているが、どれほどまちづくりに参画しているのか、研修等も実施し、その育成を図るものとする明記されているが、実施計画を伺います。

③ 地域づくり振興事業補助金交付において、補助対象者及び補助対象事業の中で、新たに増額、追加された事業の申請状況はどうか伺います。

④ 昨年12月に示された中期財政計画の主要事業で、事業年度令和4～5年度、長沢公民館整備事業が計画されているが、場所や事業費など計画通りに進んでいるのか伺います。

3 任期満了に伴う浜田市長選について

① 3月定例会議、会派未来の代表質問で任期満了に伴う秋の市長選に出馬されるのか、お伺いしたところ、市長は「今は新型コロナ対策が最優先」として出馬表明されなかった。依然コロナ禍であるがワクチン接種も始まり、全てに希望が少しは見えた所です。市長が掲げる「元気な浜田」を目指して3期目出馬されるのか伺います。